

令和2年(2020)8月1日

目次

特集1：議会の新型コロナウイルス感染症対策 …… 2
 常任委員会報告 …… 4
 代表質問 …… 6
 一般質問 …… 9
 議会 TOPICS …… 11
 特集2：#諏訪市議会だよ！全員集合！！ …… 12
 審議結果 …… 14
 モニター通信 …… 15
 議長室からこんにちは！ …… 16

Guide to SuwaCity Council

市議会だより

オンラインミーティングにチャレンジ！！

～今後の様々な事態に備え、体験してみました！～



令和2年6月定例会

R2.6.1▷R2.6.17

報告 1件

同意 1件

承認 8件

議案 12件

陳情 2件

が審議されました。

見どころ

- 特集 1：コロナ対策 議会はどのように開催した？ 2P
- 議会 TOPICS「議員と語っちゃオ！！」 11P
- 特集 2：#諏訪市議会だよ！全員集合！！ 12P



6月定例会では新型コロナウイルス感染症対策のため、密を避け、時間短縮を図るため、以下の対策を取りました。

- ①通常の定例会より議席を離す
- ②議場の入り口を常時開放する
- ③質問者を減らすため一般質問はできるだけグループ(会派)内で協議し代表質問に集約する
- ④答弁する部課長は必要最低限の人数とする
- ⑤傍聴席の座席の間隔をとる



議場入口



傍聴席

理事者、部課長も必要最低限で対応しました。

Before



After



市長に提言書を提出しました！

市民の皆様からいただいた声や議員の要望などを集約し、4月30日に諏訪市議会から市長へ提言書を提出しました。



3密を避けるため、議長が代表して提出しました。

提言の内容は以下の6つの項目です

1. 地域における罹患者に関する情報は、長野県(保健所)が一元管理しておりますが、市民への情報提供が不十分であるために市民に強い不安の声があります。改めて市民に対する積極的な情報提供及び市民がより相談しやすい体制づくりをお願いします。また、不確実な情報の蔓延が風評被害を招くだけでなく、感染対策の実行を難しくする可能性があることから、正確な情報開示を徹底するとともに、市民に対し冷静な対応を呼びかけていただきたい。
2. 感染リスクが高いとされる3密の条件の周知については、特に重要であると考えられますので、市民により分かりやすい広報を行っていただきたい。
3. 新型コロナウイルス感染症に関連する情報及び経済的影響等に関する国、県、市が実施する対応策や支援策については、市民や事業者に分かりやすい広報と速やかな対応を行っていただきたい。また、インターネットを使用していない市民へも配慮をお願いします。特に諏訪市においては、観光・飲食業に關係する事業者に影響が出ております。今後、その他の事業者においても影響が出てくるのが考えられますので、前例にとらわれない特段の対応策を引き続きお願いします。
4. 小さなお子さんのいるご家庭や小・中学校休業中の児童生徒へのケアを特段にお願いします。また、事態の長期化も考えられますので、医療・介護に関する支援等も含め早期の情報提供、対応策の検討などをお願いします。
5. 今回の対応については広範囲での対応が必要であることから、6市町村で統一の対応策、情報発信が必要と考えますので、引き続きお願いします。
6. 引き続き、執行機関と市議会との適時的確な情報共有をお願いします。



他にもこんなことを行いました



オンラインミーティング



医療従事者へエールを！



市内飲食店からテイクアウト 黙々ともぐもぐ...

◎議案第23号 令和2年度一般会計
補正予算(第2号)

議案の内容

主な内容については別表のとおり。

主な質疑

問 消防費で購入する広域避難所の衛生機器等の単価は。

答 見積もり価格ではあるが、屋外避難用のテントは4平米が6,500円、2平米が5,200円。カバーが2,500円。非接触型体温計は8,800円、フェイスシールドカバーは1枚198円、デスクパーテーションは4,980円。

問 プレミアム付飲食券の具体的な販売方法は。

答 まだ調整中だが、3密抑止のため往復はがき方式、ネット販売、複数箇所での販売などを考えている。

採決の結果

全会一致可決



プレミアム付飲食券

◎議案第24号諏訪市税条例の一部改正について及び議案第25号諏訪市都市計画税条例の一部改正についての2件について

議案の内容

新型コロナウイルス感染症の蔓延防止のための措置が納税者に及ぼす影響の緩和を図るため、本年4月30日に地方税法等の一部を改正する法律が公布され、原則として同日から施行されたことに伴い改正されるもの。また地方税法改正に伴う条ずれ等改正がされるもの。

主な質疑

問 徴収猶予する対象はいつのものか。

答 令和2年2月1日以降に納期を迎える全ての税目が対象となり、過去のものとは対象とはならない。

問 固定資産税の軽減措置は、令和3年度課税の1年に限られ、今年度は対象にならないのか。

答 今年度は徴収猶予のみで来年度に今年度分を支払っていただく。

採決の結果

全会一致可決

◎議案第33号 令和2年度一般会計
補正予算(第4号)

議案の内容

主な内容については別表のとおり。

主な質疑

問 プレミアム観光振興券の対象となる宿泊料は税込か、また入湯税も含むのか。

答 税込である。

問 宣伝事業費は、具体的にどのようなイベントを想定しているのか。

答 国のGoToキャンペーンの中でイベントに対する支援や観光商品に対する開発支援をみながら、併せて市も連携していき、柔軟に組立を考えていく。

採決の結果

全会一致可決

■総務産業委員(◎委員長 ○副委員長)

◎牛山 智明 ○牛山 正
岩波万佐巳 井上 登
小松孝一郎 藤森 靖明
森山 博美

6月定例会 初日・最終日即決 補正予算(新型コロナウイルス関連)《議案第23号、第33号 ※総務産業 付託分》

項目	議案第23号	議案第33号	主な内容(第23号は○ 第33号は●)	
商工費	4億4,800万円	2,078万5千円	○市内経済活性化プレミアム付飲食券発行业務費	8,300万円
			○諏訪市中小企業振興資金預託金	3億円
			○諏訪市中小企業制度資金の支援強化	6,500万円
			●プレミアム観光振興券の発行	1,178万5千円
消防費	342万3千円	—	●観光誘客推進支援事業	900万円
			○広域避難所への衛生機器等の配備	342万3千円

◎議案第23号 令和2年度諏訪市一般会計補正予算(第2号)

議案の内容

主な内容については別表のとおり。

主な質疑

問 児童福祉費の給付金については何歳までが対象となるのか。

答 対象は18歳の年度末まで、中等度の障害のある場合は20歳までである。

問 整備される端末の家庭での使用については。

答 これから家庭での使用環境を調査する。あわせて家庭での運用方法等も検討していく。

問 小中学校へのマスクの購入は、約1万枚分のご寄附をいただきたいので、一括購入し各校の生徒数に応じ配分する。

採決の結果

全会一致可決



委員会の様子

◎議案第27号 諏訪市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び諏訪市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

議案の内容

家庭的保育事業者等による保育の提供の終了に際して、引き続き保育等の提供がなされるよう必要な措置を講じている場合に、卒園後の連携施設の確保を不要とするほか、乳幼児の保護者が疾病等によつて家庭において養育することが困難な場合に居宅訪問型保育事業を提供できることが明確化されたこと等に伴い改正がなされるもの。

主な質疑

問 家庭的保育事業所の連携施設に関する課題と、今後の見通しは。

答 保育のニーズは3歳未満が増加傾向にあるが、3歳以上児についてはある程度余裕のある状態。保育園同士の調整はあるものの、受け皿が確保できないという事はなく問題はないと理解している。

採決の結果

全会一致可決

◎議案第33号 令和2年度諏訪市一般会計補正予算(第4号)

議案の内容

主な内容については別表のとおり。

主な質疑

問 ひとり親世帯臨時特別給付金の申請方法は書式申請のみであるのか、電子申請は可能か。

答 書式申請のみであるが、郵送申請も可能。

問 感染症外来・検査センター委託金は、諏訪市分のみ計上か。

答 6市町村分の総額であり、全額県の負担となる。

採決の結果

全会一致可決

- 社会文教委員(◎委員長 ○副委員長)
- ◎吉澤美樹郎
 - 近藤一美
 - 廻本多都子
 - 横山真
 - 小山博子
 - 高木智子
 - 小泉正幸

6月定例会 初日・最終日即決 補正予算(新型コロナウイルス関連)《議案第23号、第33号 ※社会文教 付託分》

項目	議案第23号	議案第33号	主な内容(第23号は○ 第33号は●)	
民生費	2,103万6千円	4,565万7千円	○ひとり親家庭等援助事業費	1,683万6千円
			○生活困窮者自立支援等事業費	420万円
			●ひとり親世帯臨時特別給付金	4,565万7千円
衛生費	646万円	4,680万9千円	●諏訪医療圏新型コロナウイルス感染症外来・検査センター運営事業費	4,680万9千円
教育費	1億8,006万5千円	1,400万円	○GIGAスクール構想に基づき、児童・生徒一人1台の端末を整備するための購入費(小中学校)	1億7,824万5千円
			○マスク、消毒液、非接触型体温計等の購入費(小中学校)	182万円
			○「学校ランチ」を提供するための事業費(小中学校)	299万円
			●子どもたちの学びの保障	1,400万円

《彩風すわ》



牛山 正



●新型コロナウイルス対応

問 経済支援対策は。

答 商工、観光、飲食業等は、国、県の支援施策への上乗せや関係機関との連携により、観光では諏訪の地を訪れてもらう誘客支援策の早急な準備を整え、商工業には、雇用調整助成金等の相談の充実、販路拡大事業の拡充支援、建設・建築業者への支援策等、組み立てを行っていく。また地域経済を再起動させる「プレミアム付飲食券」の発行をし、積極的に支援事業を行う。

問 教育関連対策、2か月の遅れの挽回策は。

答 年間の授業時数にはもともと余裕を持たせている。夏休み短縮や行事の見直しにより、年度末までには遅れを取り戻すことができる。

問 心のケアについては。

答 長期にわたる学校休業を含め、これまでにない環境の変化により、児童・生徒は何らかの心理的ストレスや不安を抱えている。学級担任、養護教諭等が健康観察や健康相談の実施などにより、一人一人の児童生徒を把握し不安や心配に寄り添うことや、スクールカウンセラー・ソーシャルワーカー等による心理・福祉面からの支援を行うなどの対応をしていきたい。

●ソサエティー5.0(超スマート社会)について

問 スマート自治体への取り組みは。

答 目指すところは、業務の効率化とサービス向上の両立である。今年度は業務棚卸し、ベンダー(取引先)との協議・デモを進め実証実験を行い、令和3年度にはAI、RPA(※)を3事業程度導入予定で進めている。またWeb会議、ペーパーレス会議、ビジネスチャットツール等の実証実験を進め、業務のスマート化を図っていく。
※事業プロセス自動化技術の一種

問 スマート農業について。

答 農家の高齢化に伴う担い手不足や遊休荒廃農地の拡大といった課題がある。現在IoTを導入して市内農家で試行中。課題を洗い出し、実用化を目指し、他農家への平行展開を図っていききたい。

問 ソサエティー5.0に向けた学び、プログラミング教育の取り組みは。

答 プログラミング教育は、子どもたちがどのような職業に就く際にも普遍的に求められる「プログラミング的思考」を育む教育であり、新しい社会を生き抜くための基盤となる力である。市では指導計画を策定しており、今後必要な機材・ソフトウェアを導入し、順次拡大実施できるようにしていく。

●自然環境整備について

問 諏訪湖流入河川の山林整備は。

答 山地の河川沿い山林整備が十分であると、豪雨時、数多くの倒木が河川に流れ込み下流域に甚大な被害を与え、また、諏訪湖の汚染の要因にもなる。長野県森林づくり県民税を使い整備していく。



立木が眺望の支障となっている守屋山山頂

問 守屋山の景観整備は。

答 守屋山は人気の観光地だが、山頂周辺の立木が大きく成長し、諏訪湖・北アルプスの眺望、景観の支障となっている、今年度森林づくり県民税を活用して「観光地魅力向上景観整備事業」を導入して、山頂からの眺望の支障となっている立木を伐採し、山頂からのすばらしい眺めと景観を確保することで、有名観光地の魅力向上を図る。

代表質問

《あしたの諏訪》



岩波 万佐巳



● コロナウイルスの対策について

諏訪市独自の取組について

問 ①緊急経営対策資金の新設について。

答 利子1.2%、うち1.0%を2年間利子補給、4月から緊急経営借換資金を創設。

問 ②臨時休業中の学校再開に向けた学校ランチの取組の成果は。

答 6月からの給食再開に向けたイメージやリスクの軽減について、確認共有ができ、食育の大切さを実感。

問 ③市内経済活性化プレミアム付飲食券発行事業の独自性とは。

答 3密を避けるため申込は往復はがき・インターネット申込、利用対象は市内の飲食店・ホテル・旅館・タクシー・観光バス・旅行代理店・観光客対象の店舗で、対象者は市民と市内在勤者。

問 ④ひとり親家庭の援助事業の内

容は。
答 市独自に児童扶養手当受給世帯の児童一人につき3万円を給付。

問 介護施設・障がい者施設の対応、今後消毒液やマスク等の衛生用品の配布、購入補助はあるか。
答 国・県の制度を活用していく。

問 防護服の配布又は購入斡旋・補助は。
答 国から県を通して医療従事者の個人防護具が提供される仕組みが整備されている。そちらを活用していく。

問 地域防災計画の防災倉庫備蓄資材一覧にマスクはないが、備蓄したらどうか。
答 マスクは個人が身に着けるもので、非常持出品として備えてもらうよう推奨している。

問 危機管理室の体制強化（適正な人員配置）について。
答 危機管理経験者の配置等が必要と考えている。方向性が決まり次第速やかに具体的な協議に入りたい。

問 旧城南保育園跡地に防災センタ

ーの創設について。
答 慎重に検討していく。

非常用持ち出し品・備蓄品

大規模災害時に、被災地に避難物資が届くまでには、数日からかかる恐れがあります。非常用持ち出し品は、必要最小限とし、すぐ取り出せる場所に保管しておきましょう。高齢者や乳幼児などの家族構成に応じて必要なものがあれば追加、保管状態や使用期限などを定期的にチェックしておきましょう。

非常用持ち出し品		災害用持ち出し品	
飲料水	3リットル以上	食料	3日分以上
現金	1万円以上	医薬品	3日分以上
貴重品	現金、印鑑	衛生用品	3日分以上
個人用品	着替え、タオル	非常用持ち出し品	非常用持ち出し品
その他	懐電、ラジオ	非常用持ち出し品	非常用持ち出し品

※詳しくはそちらをご覧ください。

マスクは個人で備えましょう！

● 中洲小学校放課後児童クラブ

問 専用棟建設のための資料作成の具体的な内容と今後の日程について。
答 校舎本体の耐用年数と将来の学

校再編を考慮したうえで、「リース買い取り方式」による設置を予定。業務内容は測量や地質調査、建築図面の作成、概算金額の算出等。6月中に発注、資料を基に来年度予算計上を目指す。

ソサエティー 5.0(Society5.0)とは？

狩猟社会を Society1.0、農耕社会を Society2.0、工業社会を Society3.0、情報社会を Society4.0 とし、Society5.0 は膨大なビッグデータを人間の能力を超えた AI が解析し、その結果がロボットなどを通して人間にフィードバックされることで、これまでは出来なかった新たな価値が産業や社会にもたらされることとなります。

5.0 で実現する社会は、IoT ですべての人とモノがつながり、様々な知識や情報が共有され新たな価値を生み出すことで課題や困難を克服します。また人口知能 (AI) により必要な情報が提供されるようになり、少子高齢化、地方の過疎化、貧富の格差などの課題が克服されます。社会の変革を通じて、希望を持って、一人一人が快適で活躍できる社会となります。

※内閣府HPより抜粋

用

語

解

説

代表質問

《日本共産党諏訪市議員団》



井上 登



●暮らしを守る新型コロナウイルス感染対応

問 学校再開に当たり保健室の体制や登下校の混雑への対応は。

答 保健室自体を隔離部屋として検温場所やベッドの周りにビニールカーテンを設置、必要な物品の要望を確認している。登下校の実態や問題を考慮し分散登校が必要に応じて行う。

問 家計収入急減家庭には就学援助の認定を年度途中ですべきでは。

答 年度途中でも随時申請を受け付ける。

問 特別給付金の申請は高齢者世帯など困難な場合もある。支援策は。また間違えて不要欄にチェックを入れた場合、給付金は受けられないか。

答 申請が難しい場合代理申請が可能。不要欄にチェックがある場合申

請者に確認する。

問 コロナ禍において国保の被用者の傷病手当が認められたが、白色専従者は対象か。事業者にも適用すべきでは。

答 当市においても、全ての被用者が対象。自営業者の方には、持続化給付金など別のスキームがある。

●霧ヶ峰下メガソーラー、最終段階に

問 昭和24年の協定書は、現在も有効で、合議はなされたのか。

答 この協定書は現存し、今も効力があることから5月13日に、上桑原牧野組合と内容を確認し、手続きをスタートした。

問 県の環境保全条例の大規模開発にあたり、協定が必要では。

答 自然保護協定を県・市町村・事業者の3者で締結する必要があり、協議を行う。

問 太陽光発電の条例に対する市の見解は。

答 現段階では考えていないが、国の「太陽光発電の環境配慮ガイドラ

イン」が公表されたことから、動向を見極める。今後条例の必要性が高まってくれば、条例の制定を考える必要がある。



霧ヶ峰メガソーラー予定地の湿原

代表質問の時間配分ってどうやって決まっているの？

質問方式は自治体によって様々ですが、諏訪市議会では、代表質問は「グループ(会派)※以下グループの質問通告者が行う」と定めています。質問時間の計算方法は以下の通りです。

50分+10分×(グループの人数-1)
例：8名のグループの場合、50分+10分×(8名-1)=120分 となります。

このようにグループの人数により、代表質問の時間は決められています。

諏訪市議会 1年間の定例会開催の流れ

諏訪市議会では以下のような流れで定例会が開催されます。

また、常任委員会に加え、9月には決算審査特別委員会、3月には予算審査特別委員会が設置されます。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
休会		6月定例会	休会		9月定例会 (決算)	休会		12月定例会	休会		3月定例会 (予算)	休会

災害などの緊急事態や改選期には、休会中でも「臨時会」を開催します



廻本多 都子



● コロナ禍における医療・介護の現場

問 介護施設や事業所での予防策はどうだったか。

答 3密が避けられない現場とサービスを中止できない中、情報提供、注意喚起とともにマスク、消毒液の供給の支援。県から提供されたマスクを三十数か所の事業所へ配布。外部からの入室制限や、オンライン面会など細心の注意とともに、利用者、家族に寄り添う形で可能な限り対応した。

問 感染拡大させないための今後の予防策は。

答 広域連合との連携で、対応状況チェックリストの作成と各事業所への配布。マスクやフェイスシールド、ガウンの備蓄により緊急時に備える。

問 医療体制整備や現場はどうか。
答 感染症の受け入れは、5月末で41病院(300床)。諏訪圏域では、指定病院の岡谷市民病院のほか、協力病院がある。酸素吸入が必要な中等症患者

用病床は、諏訪圏域で31床確保。

問 今後の検査数とセンター設置は。

答 1日当たり検査数200件を目標としているが現在250件を超えている。「外来・検査センター」は、諏訪圏域に1か所開設予定。

問 医療崩壊を防ぐためにも医療従事者の拡充が必要と思うが今後の見通しは。

答 人口10万人当たりの医師数は2166人で、県内3番目。看護師は県・全国平均を上回っている。



県の第2波の備え

● 子ども達の現場はどうか

問 子ども達の安心と安全な居場所を守って奮闘している保育所の現場は、日々の仕事に加え感染予防対策などされているが、体制は十分か。

答 利用人数が半減している中、職員配置に柔軟性を持たせ対応。今後も業務の工夫などで働き方の見直しを期待。



小泉 正幸



● 8月15日の花火の予算

問 中止による予算の残額は約480万円。

問 残額をサマーナイト花火の補助金に流用できないか。

答 予算措置上、不可能。何らかの形での補助は、誘客支援を至急検討したい。



昨年の湖上花火大会

● 人事異動について

問 行政における人事異動の意義は。

答 公務員は様々な事業や分野に対し幅広い知識と見地が必要。そのために、異動による実務により人材育成を行う。概ね採用後10〜15年間は、3〜4年のスパンで人事異動を行う。

問 今期は24人で多いと思うが。採用、退職、昇格等を除く異動は

156人である。年次により規模がちがう。また同等規模の市と比べても、それぞれの事情が異なり単純に比較はできない。

● 国の森林環境譲与税について

問 県森林税との違いは。

答 譲与税であるので、林地台帳整備や松くい虫被害木処理に充てられる。県森林税は里山整備等県が決められたメニューにより市町村が実施する。

問 税活用法としての森林更新は。

答 団体有林については、補助制度を活用し搬出、間伐植林を進める。一方個人所有林は整備がされておらず、里山から整備を検討する。

● 公民館、福祉関係等の行事

問 10月以降の行事の実施予定は。

答 女性セミナー、男のおもしろ倶楽部等については開催方法や内容等を検討して実施したい。

問 事業自体の根本的見直しの検討は。

答 ①いわゆる「新しい生活様式」に準拠して内容、開催方法、会場を検討。②中止による活動の停滞、人への希薄化に対しての対応。この2点に留意し、見直していく。



高木 智子



● コロナ禍の中、子ども達の学びについて

問 休業中の登校日数や家庭訪問にばらつきがあるが指針はあったか。

答 4月は学校ごと、5月以降は市内で基準を設けた。文科省や県の指針に沿って教育委員会が判断した。

問 休業中の課題の位置付けは。指針があったのか、各校の判断か。

答 課題は各校の判断。復習中心の学校、予習内容を行った学校どちらもある。校長会で情報共有をしており学校間の大きな差異は出ない。

問 今回は子ども向けの独自の動画作成をしながらが今後作る予定は。他サイトの教材のコンテンツ紹介を市ホームページで5月11日にしたが発信が遅かったのではないか。

答 動画作成は今後再度休業となった際には状況等を考慮する中で検討していく。ホームページ



オンライン授業

ジでの情報発信のタイミングの指摘は受け止める。

要望 登校日数は各校それぞれではなく市内共通の指針があった方がいい。家庭学習の課題も内容はそれぞれでいいが、位置付けは指針を示し、しっかりと説明をお願いしたい。

問 今後のオンライン授業に向けて、外部人材の導入を考えているか。国の助成メニュー活用は。ICT教育の推進で教育委員会はリーダーシップをとるか。各校任せか。

答 外部人材の導入や国の助成制度の活用は端末の揃う時期を見て検討していく。ICT教育の推進は各校と協力、連携してやっていく。

要望 今回全国的にオンライン授業の地域や学校間格差が出た。今後はせめて市内は同レベルを維持し、子ども達に機会の均等が図られるようリーダーシップをお願いしたい。

● ゆめスクールプランについて

問 ゆめスクールプランの東部地区推進委員会に城南小の保護者はなぜ最初から入らなかったのか。

答 当初、合併する城北・高島小の保護者等を推進委員としたため。

要望 関係者は最初から入れて欲しい。



近藤 一美



● コロナ禍を乗り越え、新しい時代へ

問 この危機を乗り越えるために、広域連携が必要と考えるがどうか。

答 非常時こそ連携推進が必要であり、6市町村長名で共同メッセージを発表し、経済対策に関する要望書を県知事に提出した。

問 観光面での連携強化がより効果が見込めるのではないか。

答 各観光協会、DMOとの連携を一層強化していく必要性を認識している。

問 プレミアム付飲食券の使用が、需要期の忘新年会に使用できない。第二弾が必要ではないか。

答 各組合などの販促に対して支援を行い、感染状況を見極めた上で適時適切に取り組む。

問 生涯学習にPC教育支援を。

答 インターネットを活用した人と人とのコミュニケーションの促進に着眼し、ネットを使いこなす能力や知識を学ぶ機会の提供を検討する。

問 すわっちャオ開館1周年の検証は実績としての数値は。

答 来館者数約23万人と目標の2倍、特に高校生居場所として定着。

問 今後、より市民が集い気軽に活用できる施設にするための対策は。

答 市民から寄せられた意見を基にさらなる利用者増を目指す。

問 駐車場の年間契約に対して、実績は。

答 すわっちャオの認証機の利用は5千台弱である。

問 市民にとって使い勝手を良くするには無料駐車時間拡大が必要だ。

答 拡大は市の財政負担と事業者の収支バランスなどを総合的に勘案し、検討していく。

● 人生100歳、健康推進と筋力強化

問 高齢者の足腰の衰えの実態は

答 後期高齢者の要介護認定者のうち約55%が骨折を経験している。

問 筋力強化の対策は。

答 各種体操を行って33団体は個人差に応じて、運動を取り入れ、体力や筋力の向上を図っている。



「骨折防止」トレーニング機器で、筋力強化を！

一般質問



109 事業掲載、有効活用を！

● 新型コロナウイルスによる諏訪市への影響は

問 令和2年度諏訪市事業計画への影響及び挽回策は。

答 コロナへの注力体制を構築した。多くの事業が中止や延期になった。今後、事業が概ね執行できるよう努める。

問 市民はまず市を頼る。市民の困り事相談や各種団体の要望提出の状況は。

答 市民からの相談状況や内容、対応については詳細を把握していない



小松 孝一郎

い。要望は11団体から提出され、事業者緊急支援チームには約480件の相談があった。

要望 相談内容等を集計、分析すると市の特徴が分かり、効果の大きい適切な対応が可能となる。「総合困り事相談窓口」等を設け、スピーディに対応されたい。

● 第1波後の市民生活、経済活動の復興

問 国発の新型コロナウイルス対応事例集には109事業が紹介されている。他のメニューもある。市民生活、経済活動の復興のためには、適切な施策を市民や事業者へ逐次紹介し、活用をサポートする必要がある。対応は。

答 国、県のHP等から情報を取得。活用は商工会議所、組合等を通して事業者を支援することが多い。市は直接活用するよりは、伝達することに傾倒する。

要望 商工会議所や各種組合団体に加入していない中小事業者が多い。真に困っている事業者や市民に情報が伝わらない。事例集には「各種相談・申請支援窓口開設事業」のメニューがある。第2波、第3波に備え、民間や外部を活用し、有効施策の周知徹底・活用を図ってほしい。

議会 TOPICS

令和2年「議員と語っちゃオ！！」を開催しました！



昼の部
13:30～
15:30



夜の部
19:00～
21:00

テーマ	参加者 (昼)	参加者 (夜)
①産業振興や都市基盤整備などのまちづくり	9名	3名
②子育てや福祉・健康	3名	8名
③災害対応	12名	8名
④自然・生活環境	4名	4名
⑤その他	6名	0名
合計	34名	23名

昨年に引き続き、7月1日(水)に市民との意見交換会「議員と語っちゃオ！！」を開催しました。市役所大会議室で昼の部、夜の部の2回開催し、約60名の皆様にご参加いただきました。沢山のご参加ありがとうございました！皆様のご意見は、今後の議会活動の参考にさせていただきます。

子育てやまちづくりのテーマに関心を持たれた方も多かったですが、台風19号や新型コロナウイルス等も影響したのが、災害対応に関心を持たれた方が昼、夜の部ともに多くいらっしゃいました。

いただいたご意見の詳細は諏訪市議会HPでご覧になれます。QRコードを読み込んで「令和2年度諏訪市議会意見交換会の実施状況」をクリック！



特集2

#諏訪市議会だよ！ 全員集合！！

ご要望にお応えして特集ページを組んでみました！

質問 ①好きなこと・モノは？ ②自粛期間はなにしてた？



小泉 正幸

- ①究極の百姓（自分に関するあらゆる事）を目指す
- ②田畑で農作業

議長

伊藤 浩平



- ①体を動かすこと
- ②久々に家族との夕食、トランプ、ボードゲームなど

吉澤美樹郎



- ①釣りやキャンプなどアウトドア好き
- ②掃除、片付け、草刈りに没頭

牛山 正



- ①写真、卓球
- ②畑仕事、読書

藤森 靖明

- ①スタジアム周辺で愛犬の散歩をする。やっぱり諏訪が。
- ②書類整理棚作成 守屋山広場整備 山野草植栽



横山 真

- ①スポーツ全般
- ②部屋の片付けと料理を作っていました



- ①お料理、友達とのお茶の時間
- ②家の片付け、家族と団欒



高木 智子

副議長

森山 博美



- ①愛犬大好き 白いトイプードルのサイダー君です
- ②サイダーと湖畔のお散歩と、家族の3度のご飯に追われました

岩波万佐巳



- ①スポーツ観戦、寺社・美術館巡り
- ②コロナ終息祈願の上社までのウォーキング

小松孝一郎



- ①ぼーっとしていること
- ②孫に遊ばれていた。ニッコウキスゲ植栽準備

小山 博子

- ①ケーキづくり、卓球
- ②時々バァバ保育とSNSの発信学習



牛山 智明



- ①陶芸、釣り
- ②不要物の整理 5%、草取り 15%、庭木の剪定 80%

廻本多都子



- ①好きな言葉「明けない夜はない」
- ②買って読んでない本や、ななめ読みした本をじっくり読んだ。あとDVD鑑賞

井上 登



- ①読書、映画・音楽鑑賞
- ②将棋ゲーム

近藤 一美

- ①走る！諏訪湖マラソン 70歳以上、諏訪市で2年共第一位
- ②諏訪湖20周



審議結果

《全会一致とならなかった提出案件審議結果と各議員の賛否一覽》

賛成…○ 反対…× なお、議長（伊藤浩平）は、採決には加わりません。

区分	番号	件名	岩波万佐巳	牛山智明	井上登	廻本多都子	近藤一美	小松孝一郎	横山真	小山博子	高木智子	牛山正	藤森靖明	森山博美	吉澤美樹郎	小泉正幸	議決結果
陳情	14	諏訪市議会に対して、太陽光発電設備に関する条例制定を求める陳情書	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択

《全会一致で可決・採択された案件》

- 報告 第1号 令和元年度諏訪市一般会計繰越明許費繰越計算書について
- 同意 第1号 諏訪市等公平委員会委員の選任について
- 承認 第1号 専決処分の承認を求めるについて(令和元年度諏訪市一般会計補正予算(第7号))
- 第2号 専決処分の承認を求めるについて(諏訪市税条例等の一部改正について)
- 第3号 専決処分の承認を求めるについて(諏訪市都市計画税条例の一部改正について)
- 第4号 専決処分の承認を求めるについて(諏訪市国民健康保険税条例の一部改正について)
- 第5号 専決処分の承認を求めるについて(令和2年度諏訪市一般会計補正予算(第1号))
- 第6号 専決処分の承認を求めるについて(諏訪市国民健康保険条例の一部改正について)
- 第7号 専決処分の承認を求めるについて(令和2年度諏訪市国民健康保険特別会計補正予算(第1号))
- 第8号 専決処分の承認を求めるについて(諏訪市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について)
- 議案 第23号 令和2年度諏訪市一般会計補正予算(第2号)
- 第24号 諏訪市税条例の一部改正について
- 第25号 諏訪市都市計画税条例の一部改正について
- 第26号 諏訪市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 第27号 諏訪市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び諏訪市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 第28号 諏訪市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について
- 第29号 諏訪市国民健康保険税条例の一部改正について
- 第30号 諏訪市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
- 第31号 令和2年度諏訪市一般会計補正予算(第3号)
- 第32号 令和2年度諏訪市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 第33号 令和2年度諏訪市一般会計補正予算(第4号)
- 第34号 財産の取得について
- 陳情 第15号 医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める陳情書
- 議員議案 第2号 意見書の提出について(医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める意見書)

議員議案

1件の意見書を関係行政庁に提出しました

○医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める意見書

国に対して2022年度以降の医師養成定員減という方向を見直し、医療現場と地域の実態を踏まえ、医師数をOECD平均以上の水準に増やすことを求めるもの。

議会だより モニター通信



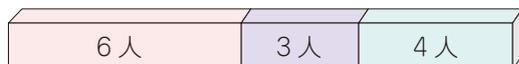
第4期議会だよりモニターが決定しました！

前回の議会だより第80号で公募させていただいた結果、新たに15名の方が第4期議会だよりモニターに決定いたしました。第3期から引き続きモニターを受けていただく方もおり、大変嬉しく思っております。ご応募ありがとうございました。

■議会だより第80号のアンケート結果は以下のとおりです。

良い まあ良い 普通 あまり良くない 良くない

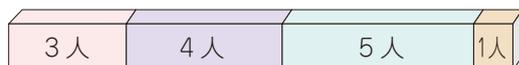
1. 本誌の内容はわかりやすいと思いますか。



2. 表紙や見出しについてのイメージはいかがですか。



3. 紙面構成、レイアウトはいかがですか。



4. 写真や図の使い方はいかがですか。



ご意見・ご提案への回答



用語解説の会計年度任用職員の説明があり、わかりやすかったです。できれば前回の議会だよりに説明があったほうが良かったと思います。



できる限りこちらで説明を付けていきたいと思っております。今後もわかりづらい用語などは取り上げていきます。



一般質問では1ページに2人ずつの議員質問が配置されたので、スッキリとして読みやすくなった。各委員会メンバーの名前が記載されており、良いと思う。



構成やレイアウトについてのご意見を基に工夫しました。今後もしばらくこの掲載方法を続けていきたいと思っております。



モニター 議会だより編集委員



全国民がコロナに関することに注目していると思います。諏訪市への経済的影響や市民・企業に対する助成金等のお知らせ等の情報発信をしてほしいです。



議会としてもいち早く情報をお伝えしたいところではありますが、議会だよりの発行時期の都合上、最新の情報などを掲載することができません。最新の情報につきましては、市のHPや広報すわなどで随時お知らせしてまいります。新型コロナウイルスへの議会対応につきましては今号の2-3pで特集しておりますので、ぜひご覧ください。

感想

- 「議長室からこんにちは！」は良い企画だと思います。できれば毎号、掲載しても良いと思います。政策に対する意見とかは述べにくいと思いますが、一般市民としては「議長」とは特別な存在、と理解しています。ぜひ、多くの発信を期待します。
- 多くの市民は諏訪市に誇りと愛着を持っています。又、今以上に市を発展させていきたいという希望を持っています。市民の声が議員さんを通して議会で議論されていくことを期待します。

たくさんの
ご意見・ご感想
ありがとう
ございました。

議長室からこんにちは！



議長
伊藤 浩平

新緑が鮮やかになり、日々気温も上昇し、梅雨の季節となりました。コロナ禍もまだまだ収束しませんが、学校等も再開し、新たな生活様式での日常が始まりました。

3月定例会後は各種会議、会食等がほとんど中止、延期となりました。いつ以来なのか忘れましたが、毎日夕食を家族と共にする日常が続き、テイクアウトで店の味を家庭でいただく日々が続いております。何気ないことが新鮮で、今までとは違う生活様式で様々な発見があったことも事実です。

この議会だよりが発行される8月頃には、今よりも状況が良くなっていることを願うばかりです。

議会に参加しましょう

9月定例会は、**8月24日(月)** 招集予定です。

詳しい日程は、招集日のおよそ2日前に決定する予定です。



議会を傍聴しましょう！

諏訪市議会では、皆さんの傍聴をお待ちしています。本会議は当日の受付で傍聴できます。ご希望の方は、諏訪市役所議会棟2階の議会事務局窓口までお越しください。また、その際にアンケートをお配りしていますので、ご協力をお願いします。託児サービスは傍聴希望日の5日前までにお申し込みください。



請願・陳情を出しましょう！

議会に対して陳情書等を提出することができます。ご意見や要望がある方は、議会に文書でご提出ください。

締切りは8月14日(金)正午までです。提出方法など、詳しくはお問い合わせください。



議会をテレビ・パソコンでみましょう！

本会議の様子は、LCVの「かりんちゃんねる」で生中継しているほか、過去の映像をYouTubeにアップしています。下のQRコードを読み込むと、動画一覧ページに移動しますので、ぜひご覧ください。また、本会議の会議録は、図書館、市役所ロビー、ホームページ、議会事務局で閲覧することができます。



諏訪市議会

検索

9月定例会のテレビ中継日程予定

月 日	会 議
8月24日(月)	提案説明
8月27日(木)	議案質疑、付託
8月31日(月)	代表・一般質問
9月1日(火)	一般質問
9月2日(水)	一般質問
9月14日(月)	委員長報告、採決

※中継日程は、変更になる場合があります。

※質問内容は8月21日(金)頃ホームページに掲載予定です。

委員 委員 委員 委員 副委員長 委員長
委員 委員 委員 委員 委員 委員
森山 本多 岩波 近藤 小島 牛山
博美 都子 美巳 美巳 美巳 美巳

議会だより編集委員

全世界が今、目に見えない恐怖に遭遇し、全ての分野で最善策を模索していただいています。6月定例会では、行政において、コロナ対策に日々奮闘している現状を鑑み、コロナ対策を優先するため、一般質問を一部代表質問へ集約させていただきましたことにご理解をいただきたいと思えます。

議員の人となりを知りたいと言うお声を、かねてよりいただいていたので、空いたスペースを利用して、議員の特集を組んでみました。

今後とも、行政と共に市民の皆様の悩みに寄り添える議会を目指して参ります。

小山 博子

編集委員よりひびく

諏訪市防災無線フリーダイヤル、メールサービスをぜひご活用ください！

■防災行政無線フリーダイヤル 0120-68-8404(無料)

■防災メールアドレス 登録方法：右記 QR コードを読み込むか、
bousai.suwa-city@raiden.ktaiwork.jp に空メールを送り、
返信メールに従って登録してください

